



エリコの まえで もつ しんこう

げつようび

ヨシュア
6章 1~7節

エリコは、イスラエル人の前に、城門を堅く閉ざして、だれひとり出入りする者がなかった。主はヨシュアに仰せられた。「見よ。わたしはエリコとその王、および勇士たちを、あなたの手に渡した。(1~2)

イスラエルの民がカナンに行く道で、大きくて強い町エリコにいました。イスラエルの民が出会った大きくて強い町エリコのように、私たちも神様がいないと言う人々や、大きな文化にあうようになります。イスラエルの民がエリコを倒さなければ、カナンに行くことができなかつたように、大きな文化を倒さなければ世界福音化が足踏みしてしまうことがあります。どのようにすれば、倒せるのでしょうか。

1つ目、神様のみこころを理解した人が一つになるときに崩れます。

2つ目、私とともにおられる神様を知って味わうなら、すでに勝っている戦いであることを覚えましょう。

3つ目、不信仰の話をしてはなりません。そうすれば、戦わずに勝つ神様の方法を知るようになるでしょう。

神の子どもである私は、友だちと学校を生かす主人公です。そのような私を通して神様が世界福音化を成し遂げられるということを知って、今日、エリコが崩れる日になるように祈りましょう。



書よみのみことば

Handwriting practice lines for the reading section.



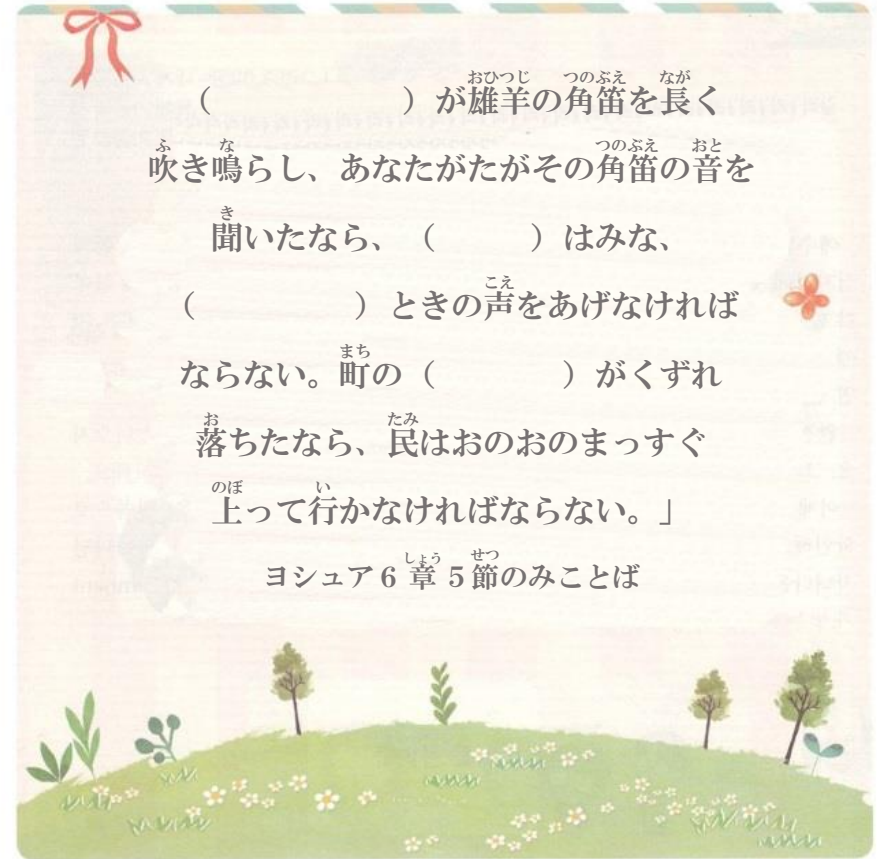
きょうのいのり

神様、とても強く見える世の中の文化ですが、すでに勝利したという事実を信じます。神様のみことばを握って、100%信仰によって祈るレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



かいてみよう

神様のみことばに従って行って、エリコの町が崩れることを体験したイスラエルの民の記録を聖書から探して()を埋めましょう。



() が雄羊の角笛を長く
吹き鳴らし、あなたがたがその角笛の音を
聞いたなら、() はみな、
() ときの声をあげなければ
ならない。町の() がくずれ
落ちたなら、民はおのおのまっすぐ
上って行かなければならない。」

ヨシュア6章5節のみことば



きょうのでんどう

あひと
会う人

Grid area for writing names of people met during church service.

じゆんびん
しりょう
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.



あたらしく なった わたし

ガラテヤ 2章 20節

私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が肉にあって生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。

イエス様が私のために十字架につけられて死んでくださいました。ところが、今日のみことばに、私もともに十字架につけられたと言われています。神様を離れて、サタンに捕えられて、永遠に苦しんで生きなければならない人生が、十字架につけられたということです。そのような私は、いまはキリストを信じる信仰の中で生きると言われています。ですから、キリストの中の新しい私として生きるのではなく、福音の外の私として生きると幸せではないのです。

完全な福音である「イエス様がすべて解決されたんだなあ」という信仰を持つとき、感謝が出てくるでしょう。そして、新しい神様の導きを受けて生きていくようになります。これを再創造と言います。

これから神様が福音にあって私をどのように祝福して計画されたのか、みことばで確認しましょう。そうすれば、福音にあってする勉強と、福音にあって見つけるタラントによって、神の子どもらしい一日一日を送るようになるでしょう。これが福音にあって新しくなったレムナントが受ける再創造の答えです。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、福音がなくて、わざわいの中で生きていた私を救ってくださったことを信じます。いまは再創造の答えを受けるように、私を導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



ワーク

みことばを握って、キリストにあって新しく生まれた友だちがいます。次のページの絵を切り取って貼りながら、みことばをもう一度、黙想しましょう。



きょうのでんどう

あひと 会う人

じゅんび しりょう 準備する資料

Green grid paper for writing names of people to meet.

Green grid paper with horizontal lines for writing preparation materials.



えいえんな みことば

イザヤ
40章 8節

草は枯れ、花はしぼむ。だが、私たちの神のことは永遠に立つ。」

この世には、尊いものがたくさんありますが、永遠なことはなく、永遠のいのちを与えられるものもありません。私たちが赤ん坊だったときの幼くてかわいい姿も、少しずつ消えます。このように、目に見える良いものも、いつかはなくなります。ところが、たったひとつだけ、目で見ることができ、神様のみことばは永遠です。

私たちは神様を目では見ませんでした。また、イエス様に会ったこともありません。しかし、私たちはみことばで罪を悟ることができました。それだけでなく、いのちであるイエス・キリストを通して神様に会いました。そして、永遠のいのちを得ました。

みことばは必ず成就します。ですから、みことばを心に留める人は、隠れた問題がいやされます。また、みことばでいやされる場に行くようになります。

今日、この時間、永遠な神様のみことばを私の心に入れましょう。神様のかたちを回復して、世界のあちこちにイエス・キリストのいのちを伝える準備が始まるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、永遠なみことばである、永遠な神様に会うことができるようにしてください。感謝します。みことばは力あることを信じます。その恵みが私に臨むように導いてください。生きておられるイエス・キリストの御名前によってお祈りします。アーメン



3月にどんな本を読みますか。

読書旅行

私の絵で飾る
ふくいんせいぐ
福音聖句
100

発行者：ハンドンファ、出版社：チャラナン アイドル

目に見えるこの世のすべてのものは、結局、消えます。永遠に残るものはないということです。それでも、私たちは、いま目に良く見えて、私に益となるものに集中しやすい環境に生きています。しかし、きょうのみことばのように、永遠のいのちであり、そのいのちである神様のみことばに近くいるなら、永遠なことに基準を置く私の生活に変わります。少しの間で過ぎていく悩みや問題に陥ることがなくなります。このことを助ける本を紹介いたします。

『私の絵で飾る福音のみことば100』です。世の中には、私を楽しくさせることが本場に多いのですが、私の心を平安にすることはそんなに多くありません。しかし、神様のみことばを黙想する時間は、とても甘くて平安です。世の中が与えることのできない喜びがその中にあるからです。3月には『私の絵で飾る福音のみことば100』を通して、神様のみことばに深く入る集中黙想の時間を持ちましょう。私も知らない喜びで満たされて、神様だけで幸せな一日一日になるでしょう。

(この本は韓国語しかありませんが www.darakstore.com または <http://www.wedarak.net> で販売しています。訳者注)

きょうのでんどう

あひと
会う人じゆんび
準備する資料

しあわせな いのりの じかん

I コリント 14章 15節

ではどうすればよいのでしょうか。私は霊において祈り、また知性においても祈りましょう。霊において賛美し、また知性においても賛美しましょう。

授業時間に学ばなかった内容のテストを受けるなら、答えが分からないので、自分の考えるままに書かなければなりません。神様のみこころを知らなくても同じです。私の考えるままに生きなければなりません。私たちは罪を持って生まれました(原罪)。しかし、キリストであるイエス様を通して神様に会えば、罪から解放されます。また、みことばで神様の計画を悟るようになります。それだけではありません。ヨセフのように「神の霊の宿っている者」(創世記41:38)になって、神様のみこころを成し遂げる祈りの奥義を味わうようになります。

祈りは、神様を味わう幸せな時間です。私を救ってくださった神様に感謝する時間でもあります。礼拝時間と「子どもの祈りの手帳」のみことばを黙想する時間に、私がお会いする人々と、しなければならない事をおいて祈りましょう。私の霊的な姿がますますイエス様に似た、すてきな人になるでしょう。問題とつらい事件があるときに、集中して祈るなら、神様の計画のとおり細かく導いてくださるでしょう。どうですか。祈りは本当に素晴らしいことでしょうか！今日から、このように幸せな祈りの時間を持ちましょう！

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、私の霊的な姿もみことばと祈りですてきになりますように。幸せな祈り、感謝する祈りを味わうレムナントになるように、私を導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

絵をかこう

私たちには神様と私だけがともにいる祈りの時間が必要です。その時間を送ることができるように、私だけの祈りの部屋を想像して描いてみましょう。



きょうのでんどう

あ、ひと
会う人

じゅんび
準備する資料

みことばを つたえる もの

出エジプト 3章 16節 行って、イスラエルの長老たちを集めて、彼らに言え。あなたがたの父祖の神、アブラハム、イサク、ヤコブの神、主が、私に現われて仰せられた。『わたしはあなたがたのこと、またエジプトであなたがたがどういいうちを受けているかを確かに心に留めた。』

神様は、イスラエルの民に長老を通してみことばが伝えられることを願われました。神様がともにおられることと、血のいけにえをささげるに関する内容が入ったみことばでした。それゆえ、イスラエルの民がいるところ、すべてに信仰とみことばを伝える長老をたてられました。

今も同じです。神の子どもが神様から受けたみことばを、会う人に伝えて分かち合うことを願っておられます。このように、神様のみことばを伝える神の子どもは、家庭と学校で霊的リーダーとして立つようになります。神様のみこころだからです。

私はまだ小さくて弱いです。普段は、世の中の文化に影響を受けます。しかし、みことばを読んで考えながら心に入れる黙想の時間を持つなら、神様は私に特別な力を与えてくださるでしょう。福音を知って、暗やみに光を照らす神の子どもですから。この力を得る時間を忘れないで、奪われないようにしましょう。そして、神様に集中しましょう。現場を生かすみことばを伝える者になって、霊的リーダーの位置に立つようになるでしょう。



適用しよう

私はどのようにみことばを黙想して伝えるのか、スケジュールを埋めましょう。

	みことば黙想	みことばを伝える
あさ朝		
ひる昼		
よる夜		



きょうのみことば

きょうのいのり

神様、神様のみことばを他の人に話すことができるくらい、みことばの奥義を味わうことができますように。祈りで神様がくださる特別な力を受けますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

きょうのでんどう

会う人

準備する資料

レムナントの じこくひょう

どうび

詩篇

56篇10節

神にあって、私はみことばをほめたたえます。主にあって、私はみことばをほめたたえます。

レムナントは、神様が伝道と宣教のために隠してある残りの者です。時代ごとに神様は世界福音化のために、福音を守って味わって伝えるレムナントを残しておられました。エジプト時代にはヨセフとモーセ、ペリシテ時代にはサムエルとダビデ、バビロン時代にはエリシャとイザヤ、ローマ時代には初代教会とパウロを、レムナントとして残して世界福音化に用いられました。どのようにすれば、聖書のレムナントが持っていた霊的サミットの祝福を味わうことができるのでしょうか。

1つ目、神様のみことばで深い祈りを味わわなければなりません。神様のみことばを朝に暗唱して、あいている時間に考えましょう。

2つ目、本を読みながら神様と対話する深い祈りの時間を持たなければなりません。このとき、心配な点があれば、神様に質問すれば、神様がくださる良い悟りを受けるようになるでしょう。

3つ目、私がいなければならない勉強に集中しながら、深い祈りを味わわなければなりません。

3つの時間が短く感じられるかもしれませんが、しかし、あいている時間、朝の時間にこのように集中の時間を持てば、聖書のレムナント7人（ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロ）のように、時代を変化させる祝福を知るようになるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、深い祈りをささげる時間に、世界福音化の祝福の中に入って行くように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



知恵を
うけよう

聖書のレムナントのように、自分の時刻表を知っていた教会史の人物に出会いましょう。



D.L.ムーディー

ドワイト・ライマン・ムーディー
Dwight Lyman Moody, 1837~1899

世界で最高の伝道者として数えられるD.L.ムーディーは、小学校レベルの教育しか受けていません。しかし、どんな偉大な知識人よりも、大きな影響を与えた「イエス様の働き人」でした。

イエス様が彼を召される前、彼はたくさんのお金をもうけるためにがんばっていた靴の販売員でした。しかし、日曜学校の先生の導きで、イエス様に出会うようになりました。そのときから、イエス様のために人生を生きることをはじめたのです。

子どもたちに対する愛と関心を持っていたムーディーは、日曜学校の教師になって、1000人を越す子どもたちをイエス様に導きました。そして、自分のように苦しい子どもの時期を送っている子どもたちのために「ノースフィールド女子学校」(Northfield Seminary for Girls)と「ノースフィールド男子学校」(Northfield Seminary for Boys) (のちにひとつとなって「マウント・ハーモン・スクール」(Mount Hermon School)と呼ばれる)を建てました。また「ムーディー聖書学院」(Moody Bible Institute)を建て、多くの人が聖書を読んで、研究することができるように助けた神様を愛する伝道者でした。

きょうのでんどう

あ ひと
会う人

じゆんび
準備する資料

Grid area for daily devotion notes.

Grid area for preparation materials.